

令和 7 年度 一関市国際姉妹都市交流事業実施報告書

2025.7.2～7.7 第 22 回セントラルハイランズ市高校生受入事業
2025.7.30～8.9 第 32 回一関市中学生海外派遣事業



一 関 市
NPO 法人一関市国際交流協会

目次

1	セントラルハイランズ市の概要について	2
2	セントラルハイランズ市高校生受入事業	
(1)	日程	3
(2)	実施内容詳細	4
3	一関市中学生海外派遣事業	
(1)	日程	10
(2)	派遣者一覧	11
(3)	実施内容詳細	12
(4)	派遣生徒感想レポート	26

1 セントラルハイランズ市の概要について

オーストラリア連邦クイーンズランド州に位置する。

平成 20 年（2008 年）3 月 15 日に 4 自治体（エメラルド、ピークダウン、バウヒニア、ブラックウォーター）の合併により誕生。中心地はエメラルド。

州都ブリスベンより空路約 1 時間 30 分。

人口：28,973 人（一関市の約 4 分の 1）※2021 年現在

面積：59,884 km²（一関市の約 48 倍）

主要産業：鉱工業（石炭、サファイヤ）、

農業（モロコシ、ひまわり、紅花、小麦等）、

畜産（牛肉）

コミュニティ：13



一関市との国際姉妹都市提携の主な流れについて

1983(昭和 58)年	藤沢町が初代国際理解事業講師をオーストラリアから招聘、以降 2005 年（平成 17 年）まで同国から夫妻で計 16 組 32 名を講師として採用
1990(平成 2)年	第 1 回中高生ホームステイ短期留学事業を実施 （現在は一関市中学生海外派遣事業として実施）
1993(平成 5)年	藤沢町がデュアリング町と国際友好親善の提携調印
1995(平成 7)年	第 1 回デュアリング町友好訪問団（高校生）受入れ実施 （現在はセントラルハイランズ市高校生受入事業として実施）
1998(平成 10)年	オーストラリア日本庭園が開園 セミナーハウス落成
2006(平成 18)年	国際友好親善の町デュアリング町友好訪問団受入れ事業を実施
2008(平成 20)年	デュアリング町の合併に伴いセントラルハイランズ市と藤沢町の国際姉妹都市の提携調印
2011(平成 23)年	藤沢町と一関市の合併に伴い、セントラルハイランズ市と一関市の国際姉妹都市の提携調印
2015(平成 27)年	セントラルハイランズ市が「オーストラリア・ジャパン・フレンドシップパーク」と「電気式バーベキューコンロ&ベンチ」を一関市内に整備・寄贈
2023(令和 5)年	セントラルハイランズ市・一関市 交流 30 周年

このほかにも、学校同士や住民同士、市長を含む公式訪問団の相互訪問など、様々な交流事業が行われてきました。

令和 7 年度現在、一関市中学生海外派遣事業でセントラルハイランズ市を訪問した中学生は延べ 269 人、セントラルハイランズ市高校生受入事業でも多数のセントラルハイランズ市高校生が来日しています。

2 セントラルハイランズ市高校生受入事業

(1) 日程

令和7年7月2日(水)～7月7日(月)

月日	時間	内容
7/2(水)	12:38 13:30 15:25 16:40 18:00	一ノ関駅到着 昼食・巖美溪見学 一関市博物館見学 市長表敬訪問 歓迎夕食会 ホテル泊
7/3(木)	9:00 10:00 12:00 14:15 15:15 17:15	生徒集合 アーク館ヶ森見学 昼食 毛越寺見学 中尊寺見学 ホストファミリーとの対面後、生徒解散 ホームステイ①
7/4(金)	9:30 10:00 12:15 12:45 14:00 15:30 17:30	生徒集合 一関修紅高校での交流 オーストラリア・ジャパン・フレンドシップパーク見学 昼食 お土産用ショッピング 一関中学校での交流 生徒解散 ホームステイ②
7/5(土)	終日	ホストファミリーとの交流 ホームステイ③
7/6(日)	午前 16:00 18:00	ホストファミリーとの交流 一関市中学生海外派遣事業派遣中学生との交流会 さよならパーティー ホテル泊
7/7(月)	9:49	一ノ関駅発 東京へ

来訪者

セントラルハイランズ市高校生 7名
引率(セントラルハイランズ市職員) 2名 計9名

(2) 実施内容詳細

7/2(水)		
12:38	一ノ関駅到着	<p>一関へ到着。笑顔の中に、少し緊張していた生徒もいました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>一ノ関駅に到着</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>一関市職員と国際交流協会員がお出迎え</p> </div> </div>
13:30	昼食・巖美溪見学	<p>サハラガラスパーク内レストランで昼食をいただきました。その後、店内を見学し巖美溪に向かい、名物のかっこうだんごを食べました。また郭公屋さんのご厚意で、団子を巖美溪へ送る部屋を見学させていただきました。</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ガラスパーク店内のレストランで昼食</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ガラスパーク店内を見学</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>巖美溪を背景に記念写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>みたらしとあんこを味わいました</p> </div> </div>

16:40	市長表敬訪問	<p>一関市役所で、生徒たちから一関市長へ一人ずつ自己紹介をしました。一関市長からは姉妹都市交流の説明後、各生徒に対し「日本に来て驚いたことは何ですか」「日本で楽しみにしていることは何ですか」など日本についての質問がありました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="584 349 983 607">  <p data-bbox="655 616 895 645">一関市役所前で記念撮影</p> </div> <div data-bbox="1035 349 1420 607">  <p data-bbox="1091 616 1331 645">やや緊張気味の生徒たち</p> </div> </div>
18:00	歓迎夕食会	<p>一関市長、一関市役所職員、一関市国際交流協会員、ホストファミリーの皆さんが、生徒たちを歓迎。セントラルハイランズ市から、一関市長と一関市国際交流協会長へウエスタンハットが贈呈されました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="595 797 975 1081">  <p data-bbox="651 1090 930 1120">贈呈されたウエスタンハット</p> </div> <div data-bbox="1027 797 1420 1081">  <p data-bbox="1155 1090 1283 1120">楽しく歓談中</p> </div> </div>
ホテル泊		

7/3(木)		
10:00	Ark 館ヶ森見学	<p>Ark 館ヶ森会長の橋本志津氏から施設の説明を受け、紹介ビデオを視聴。その後、バスで移動しながら、卵ひろい体験や園内見学、ランチバイキングを楽しみました。</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div data-bbox="584 1447 978 1711">  <p data-bbox="687 1720 884 1749">橋本会長と記念撮影</p> </div> <div data-bbox="1023 1447 1420 1711">  <p data-bbox="1046 1720 1370 1749">説明を真剣に聞いている生徒たち</p> </div> <div data-bbox="584 1765 978 2040">  <p data-bbox="711 2049 847 2078">卵ひろい体験</p> </div> <div data-bbox="1027 1765 1430 2040">  <p data-bbox="1078 2049 1362 2078">美しく手入れされたガーデン</p> </div> </div>
5		

14:15	毛越寺見学	<p>境内に入ると、ガイドの方から手水の取り方の説明を受け、本堂に向かう前に手水舎で身を清め、その後、本堂を参拝しました。参拝の後、大泉が池を背景に見学者用のうちわを持って記念撮影。池の水面には周囲の木々が映り、生徒たちは美しい風景に目を輝かせていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>毛越寺の本堂</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>初めての手水</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>うちわを持って記念撮影</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>色々なお守りに興味津々</p> </div> </div>
15:15	中尊寺見学	<p>厳しい暑さの中、讃衡蔵、金色堂、本堂の順に見学しました。金色堂をはじめ仏像や中尊寺経など様々な文化財を見ながら、生徒たちはガイドの方の説明に熱心に耳を傾けていました。またガイドの方へ質問する生徒もあり、日本の文化に興味を持った様子が見られました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>フォトスポットで記念撮影</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ガイドの方は英語で説明</p> </div> </div>
17:15	ホストファミリーとの対面	<p>一関市役所と千厩支所で、今日から3日間お世話になるホストファミリーと対面後、ホームステイへ。生徒たちは、やや緊張気味でしたが、ホストファミリーの温かい笑顔に後押しされ、スムーズに解散となりました。</p>
ホームステイ①		

7/4(金)		
10:00	一関修紅高校での交流	<p>一関修紅高校では、英語でのインタビューや折り紙体験を通して生徒と交流しました。その後、弓道部員のサポートを受けながら弓道体験もしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 生徒たちと交流 弓道場で弓道体験 </div>
12:15	オーストラリア・ジャパン・フレンドシップパーク見学	<p>平成 27 年にセントラルハイランズ市から寄贈いただいたオーストラリア・ジャパン・フレンドシップパークを見学。このフレンドシップパークは、一関遊水地記念緑地公園子供ひろば内に設置されています。昇り口がスロープになっている複合型遊具やブランコ等があり、生徒たちはブランコに乗ったり遊具で遊んだり、楽しいひと時を過ごしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 記念碑の前で写真撮影 遊具で遊ぶ生徒たち </div>
12:45	昼食	<p>オーストラリア・ジャパン・フレンドシップパークを見学後、市内のレストランで昼食を取りました。数人のグループに分かれて、各自食べたいものを注文。ピザが人気でした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> ショッピング前に昼食 人気のピザ </div>

15:30	一関中学校での交流	<p>一関中学校ではバスケットボール部、剣道部、総合文化部の活動に参加。中学生とすぐに打ち解けて、楽しく活動していました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>関中太鼓を一緒に練習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中学生とバスケの試合</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>総合文化部で折り紙中</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>道着を着て剣道体験</p> </div> </div>
17:30	生徒解散	
ホームステイ②		

7/5(土)		
終日	ホストファミリーとの交流	終日、ホストファミリーとの交流。浴衣を着てお祭りに行ったり、焼き鳥や天ぷらを食べたり、夜に花火を楽しんだり、それぞれに日本の文化や食事を楽しんだようです。
ホームステイ③		

7/6(日)		
日中	ホストファミリーとの交流	
16:00	一関市中学生海外派遣事業派遣生徒との交流会	<p>一関市中学生海外派遣事業で派遣される中学生8名との全体交流会を実施しました。各種ゲームは熱気にあふれ、大変盛り上がりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>お絵かきゲーム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>連想ゲーム</p> </div> </div>

18:00	さよならパーティー	<p>ホストファミリーの家族や、セントラルハイランズ市の生徒たちを歓迎した関係者が集まり、別れを惜しまました。3週間後の再会を約束し、解散となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="582 304 956 593">  <p data-bbox="651 600 871 629">生徒たちの歌声に感動</p> </div> <div data-bbox="1026 309 1409 595">  <p data-bbox="1086 600 1348 629">参加者の皆さんと記念撮影</p> </div> </div>
ホテル泊		

7/7(月)		
9:49	東京へ向けて 出発	<p>生徒たちの旅の安全を願って、ホストファミリーや一関市国際交流協会会員など、関係者一同で見送りました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="579 920 994 1229">  <p data-bbox="703 1240 858 1270">一ノ関駅を出発</p> </div> <div data-bbox="1026 920 1417 1229">  <p data-bbox="1123 1240 1299 1270">新幹線ホームにて</p> </div> </div>

3 一関市中学生海外派遣事業

(1) 日程

結 団 式：令和7年4月24日(木)

事前研修会：令和7年6月21日(土)、7月6日(日)、7月12日(土)

派 遣：令和7年7月30日(水)～8月9日(土)

日にち	時間	内容	
7/30(水)	11:00 13:51 17:58 21:20	壮行式 一ノ関駅発 成田空港第2ターミナル着 成田空港発	機内泊
7/31(木)	7:20 12:40 14:10 15:00 16:00 18:30	ブリスベン空港着 ブリスベン空港発 エメラルド空港着 昼食、ショッピング 市長・評議員との面会、アートギャラリー見学 夕食	ホテル泊
8/1(金)	7:45 10:00 14:00	朝食 ルビーベール鉱山ツアー、宝石採取体験 ホストファミリーとの対面(フェアベンダム)・交流後、解散 ホストファミリーとのフリータイム	ホームステイ
8/2(土)	終日	ホストファミリーとのフリータイム	ホームステイ
8/3(日)	終日	ホストファミリーとのフリータイム	ホームステイ
8/4(月)	10:00 13:00 14:00 15:00 16:00 18:30	モーニングティーとカペラ・パイオニア・ヴィレッジ・ツアー 牧場見学 昼食 大きなゴッホの「ひまわり」、インフォメーション・センター見学 朝食用ショッピング 夕食	フジサワハウス泊
8/5(火)	9:30 14:30 15:00 16:00 18:30	ブラックダウンテーブルランド国立公園ツアー 日本庭園見学 植樹(ガンガル庭園) フジサワハウスでフリータイム 夕食	フジサワハウス泊
8/6(水)	10:00 14:00 16:30 18:00	ロールストーン鉱山ツアー 昼食、学校訪問(スプリングシュア州立学校) フジサワハウスでフリータイム 送別夕食会	フジサワハウス泊
8/7(木)	9:00 10:00 11:55 14:15 15:50 17:20 18:00	市長との朝食会 エメラルド空港に向けて出発 エメラルド空港発 ブリスベン空港発 シドニー空港着 ホテルチェックイン 夕食	ホテル泊
8/8(金)	9:00 17:00 20:30	シドニー市内見学 シドニー空港着 シドニー空港発	機内泊
8/9(土)	5:25 7:56 10:06	羽田空港着 東京駅発 一ノ関駅着 解散	

帰国報告会：令和7年8月12日(火)

事業報告会：令和7年10月11日(土)

(2) 派遣者一覧

派遣生徒

氏名	所属中学校
菊地 ヒロ	一関中学校
末永 なごみ	一関中学校
菅原 ほおと	一関中学校
佐藤 りに	磐井中学校
千葉 ももか	磐井中学校
吉田 にこ	磐井中学校
菅原 なな	大東中学校
菊地 めいか	室根中学校

引率者

氏名	所属
阿部 都	一関市国際交流協会
上野 幸子	一関市交流推進課

(3) 実施内容詳細

< 結団式 >

4/24(木)		
19:00～ 20:00	結団式	川崎市民センターにて、派遣生徒及び保護者の皆さんを対象に、初めての顔合わせを行うとともに、今年度の派遣事業の実施概要を説明しました。

< 事前研修会 >

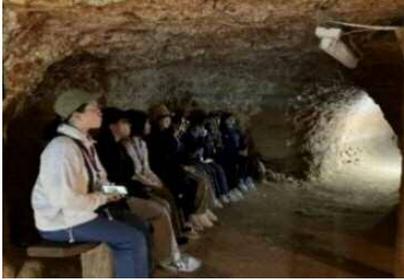
第1回		
6/21(土) 13:30～ 16:30	海外での過ごし方について・英語で自己紹介の練習	<p>第1回目の事前研修会では、まず、オーストラリアという国の基礎知識について学び、その後、ホームステイ先での過ごし方について、海外経験のある講師の先生から説明とアドバイスを受けました。また、簡単な英会話フレーズを練習した後、英語の自己紹介に取り組みました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">講師による説明の様子 生徒たちへアドバイス</p>
第2回		
7/6(日) 16:00～ 20:00	セントラルハイランズ市高校生との交流会・さよならパーティー	<p>第2回目の事前研修会では、セントラルハイランズ市の高校生と一緒に英語でゲームやクイズをしました。ジェスチャーを交えたり、絵を描いたりしながら、交流を深めました。交流会後は、さよならパーティーに参加し、多くの皆さんと楽しい時間を過ごしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">各グループに分かれてゲーム 全員で一緒にゲーム</p>
第3回		
7/12(土) 13:30～ 16:30	英語のプレゼンテーションの練習	<p>生徒たちは、セントラルハイランズ市で行う「一関市の紹介」のプレゼンテーションの準備に取り組みました。作成後は、自己紹介を交えながら、一関市の観光地や祭りなどの写真やイラストを用いて、順番に発表練習を行いました。</p> <p>どの生徒も、自身の趣味や一関市の魅力をわかりやすく伝えることができ、充実した練習となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">一関市のプレゼン作成中 プレゼン発表の練習中</p>

< 派 遣 >

7/30(水)		
11:00	壮行式	<p>川崎市民センターにて、壮行式を実施。市長、教育長、各中学校の校長先生、保護者等が見守る中、菅原羽音さんが生徒代表挨拶を行い、一関市の代表として実りある研修となるように努めてくることを誓いました。</p>  <p>出発前に記念撮影</p>
13:51	一ノ関駅出発	 <p>一ノ関駅の新幹線ホームで</p>
17:58	成田空港 第2ターミナル到着	<p>成田エクスプレスの遅れのため、予定より遅れて成田空港へ到着。派遣生徒たちは初めてのセルフチェックインに戸惑いましたが、無事に完了。</p> <p>また、日本航空(株)にお勤めの一関出身の方より、空港での仕事について貴重なお話を聞くことができました。</p> <p>スーツケースを預けて、軽食後、いよいよ搭乗ゲートへ向かいます。</p>  <p>初めてのセルフチェックイン</p>  <p>成田空港から出発</p>
機内泊		

7/31(木)		
7:20	ブリスベン空港 到着	<p>定刻通り到着。混雑のため時間がかかりましたが、入国審査・荷物受取を終え、エメラルド空港行きの国内便へ乗り継ぎます。</p>  <p>ブリスベン空港搭乗ゲートで</p>
14:10	エメラルド空港 到着	<p>空港では、セントラルハイランズ市の職員の皆さんが出迎えてくれました。市内のスーパーで、昼食をとった後、お土産などショッピングをしました。</p>  <p>迎えに来てくれた現地職員の方々</p>  <p>笑顔でピース</p>   <p>昼食は派遣生徒の希望で、スーパー内のお寿司屋さん「海苔巻き」</p>
16:00	市長・評議員との 面会、アートギャ ラリー見学	<p>セントラルハイランズ市庁舎内の評議会室で、ジャニス市長や評議員の方々との面会。セントラルハイランズ市から、全員にトートバッグ、オーストラリアと日本の地図が描かれたポロシャツ、サングラス、コアラの小さな置物、オーストラリアのピンバッジを頂きました。一関市からはガラス製の干支の置物、一関市国際交流協会からは南部鉄器の風鈴を贈呈しました。</p> <p>評議会室では、ジャニス市長から歓迎の挨拶の後、「オーストラリアでしたい事は？」等の質問があり、派遣生徒たちは緊張した様子でしたが、しっかりと英語で答えていました。</p> <p>その後、庁舎1階のアートギャラリーで翌日から開催する美術展を一足早く見学させていただきました。</p>  <p>ジャニス市長との記念撮影</p>  <p>アートギャラリー見学</p>

18:30	夕食	<p>モーテルにチェックイン後、近くのレストランで夕食。派遣生徒たちは英語で自分の食事を注文。どの生徒も自分の英語が通じて嬉しそうな様子でした。運ばれてきたオージービーフステーキは味もボリュームも満点でした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="576 324 995 622">  <p data-bbox="644 629 948 654">本場のオージービーフステーキ</p> </div> <div data-bbox="1023 324 1426 622">  <p data-bbox="1118 629 1315 654">英語で食事を注文中</p> </div> </div>
		モーテル泊

8/1(金)		
10:00	ルビーベール 鉦山ツアー、宝石採取体験	<p>ガイドの方の説明を聞き、坑道内で鉦山の歴史と採掘技術に関するビデオを見た後、地下坑道を見学。その後、宝石採取体験に挑戦。土をふるって小石を洗い、宝石の原石を選別する作業に、派遣生徒たちは、始めは戸惑っていましたが、作業していくうちに原石を見つけられました。</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div data-bbox="587 1077 991 1357">  <p data-bbox="715 1368 890 1393">説明ビデオを視聴</p> </div> <div data-bbox="1034 1077 1378 1357">  <p data-bbox="1066 1368 1347 1393">坑道内最大の場所で記念撮影</p> </div> <div data-bbox="587 1413 991 1693">  <p data-bbox="655 1704 932 1729">振った小石を洗う生徒たち</p> </div> <div data-bbox="1023 1413 1401 1693">  <p data-bbox="1098 1704 1294 1729">宝石かどうか選別中</p> </div> </div>

14:00	ホストファミリーとの対面	<p>フェアバンダムにてセントラルハイランズ市の高校生たちと約1ヶ月ぶりに再会しました。また、この日からお世話になるホストファミリーの皆さんとは初めて対面しました。</p> <p>フェアバンダムの公園内にある休憩所で、全員でフルーツやお菓子をいただいた後、派遣生徒たちは、ホストファミリーの前で順番に自己紹介を行い、一関市のプレゼンテーションを英語で発表しました。</p> <p>その後、生徒たちはダムや公園周辺を散策したのち、ホストファミリーと一緒に、それぞれの家庭へ向かいました。</p> <p>いよいよホームステイが始まりました。今後3日間は、ホストファミリーとの交流です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ホストファミリーと対面</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自己紹介と一関市のプレゼンテーション</p> </div> </div>
ホームステイ		

8/2(土)		
終日	ホストファミリーと交流	<p>ホームステイ2日目。派遣生徒たちは、それぞれのホストファミリーのもとで一日を過ごしました。</p> <p>朝から一緒に買い物に出かけたり、家庭料理を手伝ったり、オーストラリアの家庭生活を肌で感じながら交流を深めました。中には、折り紙を通して日本文化を紹介したり、お菓子作りに挑戦したりと、互いの文化を共有する姿もあったようです。</p> <p>また、ホストファミリーに地元の観光地や自然豊かな場所へ案内してもらったりなど、それぞれの家庭で特色ある体験をさせていただきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ホストファミリーが用意してくれた朝食</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自宅の庭のコートでミニバドミントン</p> </div> </div>
ホームステイ		

8/3(日)

終日

ホストファミリーと交流

ホームステイ3日目。派遣生徒たちは、動物園でコアラを抱っこしたり、海辺でフィッシュアンドチップスを楽しんだり、ホストファミリーと一緒にそれぞれの休日を過ごしました。

生徒たちは、日本とオーストラリアの文化や生活の違いに驚きや感動を覚えながら、現地の人々の温かさに触れ、オーストラリアならではの貴重な体験を通して、多くのことを学んでいました。



ホストファミリーと動物園を見学



動物とふれあい体験



昼食はフィッシュアンドチップス



海辺でのひととき

ホームステイ

8/4(月)

10:00

モーニングティーとカペラ・パイオニア・ヴィレッジ

カペラ・パイオニア・ヴィレッジでは、紅茶と一緒に昔からの焼き方で焼いたパンにジャム、クリーム、蜂蜜を添えて、モーニングティーをいただきました。その後、派遣生徒たちは1869年当時の復元された住宅内に展示されている様々な家具や生活用品、農業用機械等を見学し、当時の人々の暮らしについて学びました。



昔からの焼き方でパンを焼いている様子



美味しいモーニングティー



昔の生活の様子を見学



農機具等が多数展示中

<p>13:00</p>	<p>牧場見学</p>	<p>ビル・アイルズさんの牧場では、ブランガス種という気候に適応力の高い肉牛 90 頭を飼育。派遣生徒たちは2グループに分かれてトラックに乗り込み、牧畜犬たちが牛を追い立てたり移動させたりする様子を見学しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>ビルさんと記念撮影</p> <p>牧畜犬と人が協力</p> </div>
<p>15:00</p>	<p>大きなゴッホの「ひまわり」、インフォメーション・センター見学</p>	<p>世界最大のゴッホの「ひまわり」の絵がエメラルドのモートン公園内にあります。この絵は、高さ 25m、約 13.6 トンのスチール製で、セントラルハイランズ市がひまわりの生産地であることを記念し、1999 年に完成。セントラルハイランズ市がひまわりの生産地であることを記念したものです。</p> <p>その後、公園に隣接したインフォメーション・センターを見学。無料の観光案内の冊子や地図の他に、絵ハガキやTシャツ等も販売されていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>世界最大のゴッホのひまわりにびっくり</p> <p>隣接するインフォメーション・センター</p> </div>
<p>18:30</p>	<p>夕食</p>	<p>ブラックウォーターのレストランで夕食をいただきました。派遣生徒たちは、各自食べ物と飲み物を英語でお店の人に注文。英語でオーダーすることに慣れてきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>現地の食事にも慣れた生徒たち</p> <p>ボリューム満点の食事</p> </div>
<p>フジサワハウス泊</p>		

8/5(火)	
<p>9:30</p> <p>ブラックダウン テーブルランド 国立公園ツアー</p>	<p>広大な国立公園をハイキング。レンジャーと呼ばれる自然保護官の方に公園を案内していただきました。公園内の植物や生き物、珍しい大きな岩など、オーストラリアの大自然を身近に体験。日本とは全く異なる風景に、生徒たちは興味深く説明を聞いていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>広大な国立公園をハイキング</p> <p>展望台で記念撮影</p> </div>
<p>14:30</p> <p>日本庭園見学</p>	<p>国際姉妹都市交流5周年記念として1998年に旧藤沢町がブラックウォーターに造園した日本庭園を見学。施工は藤沢町のオーストラリア日本庭園造園支援事業によりボランティア団を派遣して行われました。現在もこの庭園は美しく管理されていて、派遣生徒たちはこれまでの交流の歴史を感じることができました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>記念碑の前で写真撮影</p> <p>東屋(石灯笼や五重塔もあります)</p> </div>
<p>15:00</p> <p>植樹</p>	<p>現在、セントラルハイランズ市が整備を進めているガンガル庭園へ移動。はじめにスタッフの方の説明を聞き、その後、生徒は1人1本ずつ植樹。最後に全員で協力して1本の苗木を植樹。「10年後に大きく育った木を見に来てほしい」とスタッフの方から声をかけていただき、生徒たちは全員大きくなぞっていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>まず1人1本ずつ苗木を植樹</p> <p>最後に全員で1本の苗木を植樹</p> </div>

17:00	フジサワハウス でフリータイム	<p>旧藤沢町が 1998 年に建設したフジサワハウス。セントラルハイランズ市を訪れる生徒たちの宿泊施設として、現在も利用されています。</p> <p>この日は、長年に渡りこの事業に携わっていた同市職員のリンダさんから、今までの交流の歴史を生徒たちに説明していただきました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>リンダさんを囲んで記念撮影</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>フジサワハウスの表札</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>フジサワハウス外観</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">フジサワハウス泊</p>
-------	--------------------	---

8/6(水)		
10:00	ロールストーン 鉱山ツアー	<p>セントラルハイランズ市の主要産業である鉱工業の現場、石炭鉱山を見学。最初に事務所で説明を受けた後、全員で専用バスに乗り広大な敷地を見学しました。</p> <p>実際に目で見る「露天掘り」の採掘場では、その面積だけでなく、使用されている重機も車両も、信じられないほどの大きさでした。</p> <p>併せて、採掘の済んだ場所から、土地利用再生のため、もう一度土を埋め立ててリハビリテーション(原状回復)を進めている様子も見学しました。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>石炭を運搬する巨大な重機</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>石炭掘削用のバケット</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>広大な鉱山の敷地</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>スタッフの方と記念撮影</p> </div> </div>

14:00	学校訪問	<p>スプリングシュア州立学校を訪問。オーストラリアの小学生の前で、派遣生徒たちは英語でプレゼンテーションを行いました。現地では2回目の発表ということもあり、どの生徒も堂々としていました。</p> <p>発表の後は、現地の小学生から「日本からオーストラリアまで何時間かかりましたか」など英語での質問があり、なごやかな交流の時間を過ごしました。</p>  <p style="text-align: center;">英語で堂々とプレゼンテーション</p>
18:00	送別夕食会	<p>ホストファミリーやセントラルハイランズ市の職員の方との送別夕食会に参加。美味しいお料理に話も弾み、セントラルハイランズ市最後の夜を全員で楽しみました。</p> <p>会の後半では、お世話になった皆さんへ、派遣生徒たちから1人ずつ感謝の言葉を伝えた後、派遣生徒全員で「ありがとうの花」を熱唱。会場は大きな拍手に包まれました。</p>   <p style="text-align: center;">セントラルハイランズ市最後の夜</p> <p style="text-align: center;">「ありがとうの花」大好評!</p>
フジサワハウス泊		

8/7(木)		
9:00	市長との朝食会	<p>8時にフジサワハウスを出発して、ジャニス市長との朝食会へ。派遣期間中、サポートして頂いた職員のヘイリーさんやアマンドさん、昨年来関した職員も、派遣生徒たちと一緒に朝食をとりました。</p> <p>セントラルハイランズ市滞在中は、生徒たちは出来るだけ英語を使って、現地の皆さんと交流しようと努めていました。</p>   <p style="text-align: center;">ジャニス市長と楽しく英語で会話中</p> <p style="text-align: center;">なごやかな朝食会</p>

11:55	エメラルド空港発	<p>セントラルハイランズ市の職員の皆さんとも、いよいよお別れの時です。最後にもう一度感謝の気持ちを伝え、搭乗ゲートへ向かいました。エメラルド空港からブリスベン空港へ移動後、国内線乗り継いで、ハーバーシティと呼ばれている大都市シドニーを目指します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="587 333 1000 624">  </div> <div data-bbox="1043 333 1422 624">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div data-bbox="662 638 922 667">エメラルド空港出発ロビー</div> <div data-bbox="1117 638 1313 667">いよいよシドニーへ</div> </div>
15:50	シドニー空港着	<p>予定時刻通り、シドニー空港へ到着。空港で現地の日本人ガイドの方と合流し、専用バスでホテルへ移動しました。ホテルでチェックインを済ませた後、夕食まで、各自部屋で休憩をとりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="587 842 991 1133">  </div> <div data-bbox="1023 842 1433 1133">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div data-bbox="635 1140 911 1169">シドニー空港で荷物受け取り</div> <div data-bbox="1038 1140 1422 1169">宿泊したフラマ・ダーリング・ハーバー</div> </div>
18:00	夕食	<p>ホテルから徒歩でワールド・スクエアというショッピングモールへ。2グループに分かれて、自由に夕食をとりました。</p> <p>セントラルハイランズ市で英語で何度も食事の注文をしたので、自信を持って注文したようでした。集合時には、皆笑顔で戻ってきて、どちらのグループも楽しんだ様子がうかがえました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="547 1447 986 1785">  </div> <div data-bbox="1007 1447 1430 1785">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div data-bbox="667 1798 906 1827">楽しかったグループ行動</div> <div data-bbox="1114 1798 1305 1827">余裕の笑顔でピース</div> </div>
		ホテル泊

8/8(金)

9:00

シドニー市内見学

午前中はフェリーに乗って、タロンガ動物園へ。園内では、集合時間と場所を決めて、グループに分かれて自由行動をとりました。午後は、昼食を済ませた後、ロックスを散策し、世界遺産であるオペラハウスを訪れました。

その後、ピットストリートモールでも、各自ショッピングを楽しみました。



フェリー乗り場



Gateway Sydney



タロンガ動物園



ロックス地区



世界遺産のオペラハウス

17:00

シドニー空港到着

夕方のラッシュアワーを考慮して、当初の予定時刻より早めに空港へ。全員で搭乗ゲートを確認した後、2グループに分かれて自由行動をとりました。軽食をとったり、お土産を買ったりと、オーストラリアでの最後の時間を満喫しました。



シドニー空港で軽食

20:30

シドニー空港発

予定時刻通り、空港を出発。派遣生徒たちは、多くの皆さんのサポートを受けながら、本物の英語を体験し、オーストラリアの大自然や文化に触れ、現地の方と交流して、視野を広げることができました。素晴らしい思い出を胸に、いよいよ帰国です。



飛行機から見たシドニー

8/9(土)		
5:25	羽田空港着	<p>約9時間のフライトを経て、無事日本に到着。早朝でしたが、派遣生徒たちは皆元気です。</p> <p>入国審査と荷物の受け取りを済ませて、東京モノレールで東京駅へ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>羽田空港に到着</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>東京モノレール第3ターミナル駅</p> </div> </div>
10:06	一ノ関駅着	<p>7:56 東京駅発のはやぶさで一関へ。一ノ関駅で、久しぶりに家族と再会し、派遣生徒たちから自然に笑顔がこぼれていました。</p> <p>どの生徒も、たくさんの経験をしました。11日間お疲れさまでした！</p> <div style="text-align: center;">  <p>全員笑顔で帰国</p> </div>

< 帰国報告会 >

8/13(火)		
13:30～ 14:00	市長への帰国 報告会	<p>一関市役所で帰国報告会が開かれました。残念ながら体調不良の生徒が1名欠席。出席した生徒たち7名は、元気に、無事の帰国とセントラルハイランズ市での感想や思い出を市長に報告しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>一人ずつ感想を発表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>一関市長との記念撮影</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>セントラルハイランズ市からの贈呈品</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>笑顔でポーズ</p> </div> </div>

< 事業報告会 >

10/11(日)		
10:00～ 10:45	一関市中学生 海外派遣事業 報告会	<p>参加者は約 50 名。はじめに一関市国際交流協会から全体の行程を説明し、その後、派遣生徒が一人ずつ、この研修で学んだことや感じたことを自作のスライドを使って発表しました。</p> <p>発表後の質疑応答では、「オーストラリアと日本の違いで、驚いたことは何ですか」など、参加者からの質問に対し、生徒は「オーストラリアでは水が貴重だったことです」といった具体例を交えながら、しっかりと答えていました。</p> <p>発表終了後には会場から大きな拍手が送られ、本年度の一関市中学生海外派遣事業を、生徒たちの成長を感じながら締めくくることができました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>思い出の写真とレポートによる発表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>堂々と発表する生徒たち</p> </div> </div>

(4) 派遣生徒感想レポート

まぐち
菊地 ヒロ

私が一関市中学生海外派遣事業に参加するにあたって決めていた目標は、「オーストラリアで友達を作る」でした。私は最初、「オーストラリアの方は怖いのかな」という不安がありました。しかし、いざホストファミリーや市長さん、アマンダさんに会ってみると、とても優しく親切にしてくださいました。目標であった、「オーストラリアで友達を作る」は達成することができました。今でも SNS を通じてやりとりをしています。

実際にオーストラリアに行ってみて感じたことは、全体的に食べ物が大きかったことです。一日目の夜ご飯に食べたステーキは石焼きステーキでとても大きく美味しかったです。2日目のお昼に食べた「スティッキープリン」が自分の好きな味でうれしかったです。ホストファミリーとの自由行動の日には溪谷にも行きました。そこには狭い洞窟がありました。洞窟を抜けた先には神秘的な景色がひろがっていました。

私が一関市中学生海外派遣事業に参加して感じたことが2つあります。

1つ目は、もっと英語を勉強しようということです。オーストラリアに行ってみて、初めての生の英語を聞いた時に少し戸惑ってしまったので、この経験を生かしてがんばりたいです。

2つ目は、またオーストラリアに行きたいということです。私はオーストラリアで自分の木を植えました。その木は二十年後、三十年後に大きくなっています。ですので、あの木を見るためにあの七人とまたオーストラリアに行きたいです。



私は今回のこの事業を通して今までした事のなかった経験をさせて頂いたり、様々な人々と関わって今までの人生では学べなかった多様な学びを得る事ができました。

特に印象に残っている事が2つあります。1つ目は物のサイズが日本と比べて段違いに大きいという事です。

事前に海外のものは日本と比べてご飯の量やサイズなどが大きいと知ってはいましたが、それを目の当たりにすると迫力があり、これが海外なんだと驚かされました。例えば、ステーキに出てくるお肉や朝食で食べたワッフルがとても大きく、食べ応えがあり、どの場面でも日本の違いを感じ驚きの連続でした。

印象に残っている事の2つ目で、皆がフレンドリーに優しく接してくれたという事があります。夕食をどこで食べるか悩んでいた所、おすすめのハンバーガー屋さんを一緒に歩いて紹介してくれた方がいたり、行きの飛行機の際に窓からの風景を撮ろうとしたら窓側の方が撮ってくださるという事がありました。写真を撮ってくれた後に少し話をしてみた所、盛岡にスキーをしに行った事があると話してくれたり、「日本大好きだよ」と話してくれたりして日本は海外の方にとっても愛されている国だと実感することができ、嬉しくなりました。

今回の海外派遣事業で私は自分の英語力でどこまでコミュニケーションを取れるのか知りたと思っていました。実際に現地に行ってみたら、何を言っているのか分からない事があり、自分の英語力の至らなさに気づく場面が多くありました。ですが、分からない所を質問してなんとなくの内容を掴んだり、伝えようとする意志を持って一生懸命話したら伝わる所もありました。ですので、今回のこの経験をバネにしてこれからの英語学習により力を入れていきたいと思いました。



私達は、貴重な 11 日間を経てオーストラリアへ行ったことの意義を改めて実感することが出来た。初めての海外研修ということもあり、不安な気持ちと楽しい思いが混ざり合っただけの出発だった。私は「異文化共生の実現・そして国際理解の促進を図る」ということを目標に掲げ海外派遣に参加した。私達が習っている英語を使い会話をしてきたが、現地の方が話す英語は、単語と単語の繋がりがあり、聞き取れないことも多かった。コミュニケーションを取るためには、語彙力が求められてくることがや会話をしようとする意欲的な姿勢で臨むことが必要不可欠だと学んだ。そして自分の語学力を磨くことの楽しさや新しい英語を吸収することの面白さを身をもって実感することが出来る貴重な研修期間だった。

私が海外へ行き一番驚いたのは、御手洗の性別標識の違いだった。日本は、女性の標識は赤、男性の標識は青と見た目で見分けることができるが、オーストラリアでは色で性別が区別されておらず、どちらが女性のトイレなのか、男性のトイレなのかが見分けることが難しかった。日本では、シルエットも男女で異なるため、誰が見てもすぐに判断できるという目的で色を変えているのだという。しかし、オーストラリアは、黒や白など同色で統一されていることが一般的であり、これは色弱者への配慮やデザイン性の両方を考慮した結果と言われているのだと知った。オーストラリアは、日本よりも進んだ性的マイノリティへの配慮がされているのだと感じた。御手洗だけでなく、他にも日本と海外での違いを見つけることが出来た。「地球」という住んでいる星は同じだが、国や地域が変わるとその国なりの食事や異文化、言葉の発音が異なるのだと感じることが出来た。この海外派遣を通し、異文化を認め、理解し尊重することは、多くの人達と国境を越えて沢山の関わりが持て、世界平和へと繋がるのだと学ぶことが出来た。



私は、今回の中学生海外派遣事業に参加し、普段の生活では体験できないたくさんのことを学びました。日本とは異なる考え方や生活の仕方など、自分の価値観を広げることができました。また、言葉がうまく通じない時は、笑顔かジェスチャーなどを使いながら一生懸命伝えようとする事で相手と通じ合うことができ、積極的に行動しようとする姿勢を持つことができました。

これからは、この経験を生かして海外への視野を広くし、違いを受け入れながら多様な人と協力できるような人になりたいです。また、英語力を高め、自信を持って自分の考えを伝えられるように努力していきたいです。そして、今回の海外派遣事業で得た経験や学びを今後の挑戦、将来にも繋げていきたいです。



私は今回の海外派遣に参加するにあたって「現地の文化にたくさん触れる」という目標を立てました。出発前は早く行きたいという楽しみな気持ちと、現地の人とコミュニケーションがとれるのか不安な気持ちもありました。ですが、実際に滞在してみたら、現地の方がとても優しく、私の拙い英語を聞きながら優しく聞いてくださって、とても安心しました。そして、勇気を出して話してみるのが1番重要だと思いました。私は少し不安になって話したかったこと、聞いたかったことを言えないときがあり、伝わらなくても、話しかけることが重要だったなと反省しています。もっと英語を勉強してまたホストファミリーに会いに行きたいと思いました。

また、日本では体験できない現地の生活や文化などで、毎日貴重な体験をできました。ホストファミリーとの交流では、現地の食事、毎日の生活に日本との違いを感じることができ、とても新鮮でした。ホストファミリーにビーチと動物園に連れて行ってもらいました。オーストラリアの動物園ではたくさんの動物が放し飼いされていてとてもおどろきました。また、コアラを抱っこすることができて、とてもいい思い出になりました。

今回の体験を通して、自分の課題と可能性を見つけることができました。もっと英語のスキルを高めたいと思わせてくれました。そしてこれからの選択肢が広がったような気がします。11日間という短い期間でしたが、ホストファミリー、たくさんのことを紹介してくれた現地の人、7人の仲間と過ごした時間は私の宝物です。たくさんのことを学べ、毎日楽しく、これまでで1番幸せな11日間でした。ありがとうございました。



私たち8名は7月30日～8月9日までの11日間、一関市中学生海外派遣事業に参加し、一関市との姉妹都市のオーストラリア「セントラルハイランズ市」と「シドニー」で研修を行いました。

この研修で、私は「他国の文化に触れる」と「オーストラリアの食べ物を沢山食べてみる」を学びたいこととして海外派遣に行ってきました。

私がこの研修で、特に印象に残ったことは2つあります。

1つ目は食事です。オーストラリアの食事は、お肉がメインでした。おみせのメニューには写真がなかったので、料理が届いたときには、想像以上の量で驚きました。

2つ目は「さよならパーティー」です。お世話になったホストファミリーのみなさんとお別れとして「さよならパーティー」をしました。私たちはお礼の気持ちをこめて、ありがとうの花を歌いました。みなさんと過ごした時間は、あっという間で、離れるのがとても寂しかったです。

また、鉱山ツアーや植樹体験を通じて自然や環境について考える機会もありました。

この経験から、文化や生活の違いを知ることによって視野を広げることができ、将来につながる大きな学びとなりました。

派遣にあたって支えてくださった先生方や家族に感謝しています。ありがとうございました。



私は、オーストラリアの英語にどんな特徴があるのか学びたいと思い、海外派遣事業に参加しました。現地ではこの答えを探すために、沢山のひととコミュニケーションをとるということを目指していました。

実際にオーストラリアでは、英語に特徴があり、2つのことに気付きました。

1つ目は、発音が略されている言葉が多かったことです。オーストラリアでは英語になまりがあり、教科書で習う単語の発音で話すと、伝わらないことが多々ありました。そして、そのなまりは私の行ったセントラルハイランズ市だけなのか、ということも気になりました。他の市に行ったり、調べたりして、この新たな疑問の答えを探したいです。

2つ目は、オーストラリアの生活についてです。実際にオーストラリアの生活を経験してみて、気付くことが沢山ありました。まずは食の違いです。ほとんどが小麦で驚きました。そして特に私が驚いたことは、水に限りがあることです。現地の方はシャワーが短く、5分程度でした。普段お風呂に15分かかる私にとってホームステイをした時、5分でシャワーを済ませることはとても大変でした。日本で好きなだけ水を使えるのは贅沢であり、私も現地の方のように限りある水を大切にしようと思いました。

私はこれらのことを経験し、これからの生活や将来に繋げていきたいと思いました。特に、将来英語に関わるお仕事に就きたい、私の夢である看護師になりたいという思いは強くなりました。英語はどんな職業についても必要だし、得意なことがあるのは自分にとって自信にもなります。これからも大好きな英語と沢山ふれ合い、勉強も頑張りたいです。



私はこの事業に参加し、たくさんの学びを得て、貴重な体験をすることができました。

毎日が新しい発見の連続であり、日本の学校で習うものとは違った現地特有の単語や発音に触れ、とても興味深く感じました。産業や文化、歴史を自分の目で確かめることができ、大変勉強になりました。特に印象に残っているのは、ブラックウォーターの鉱山で巨大な機械を間近で見たことです。また、掘り終えた地面を埋め直して植物を植え、自然環境を回復させた場所で家畜を放牧をするという「環境リハビリテーション」の取り組みについても学び、鉱山と牧畜が共存する持続可能な形に関心を持ちました。

1番の大切な思い出は、ホストファミリーと過ごした時間です。スプリングシュアの山や動物園、海に行ったり、オーストラリアの伝統的な馬術スポーツの観戦もしました。ステイ先では、日本から持っていったパーティーゲームで盛り上がり、庭の大きなトランポリンで遊びました。アビーをはじめ、ホストファミリーの優しさに助けられ、とても充実した時間を過ごすことができ、幸せでした。

この事業を通して、英語でのコミュニケーションに積極的に取り組む力が身につきました。英語と身振り手振りを交えて自分の気持ちを伝える中で、心が通じ合う喜びを実感しました。これからも積極的にチャレンジする気持ちを忘れないでいきたいです。英語力をもっと高め、海外と関われる仕事に就きたいという思いが更になりました。ここまで支えてくれた家族、関係者の方々、一緒に過ごした仲間、そしてホストファミリーの皆に心から感謝しています。またオーストラリアに行きたいです。本当にありがとうございました！

